



2014年4月3日

報道関係各位

株式会社インテック

**ビジネスクラウドサービス「EINS/SPS シリーズ」、
高速ストレージの新機能（SSD型のオールフラッシュアレイ）を提供開始
～ストレージ処理の省電力化と高速化が可能に～**

ITホールディングスグループの株式会社インテック（本社：富山市、代表取締役社長：滝澤光樹、以下インテック）は、ビジネスクラウドサービス「EINS/SPS（アインス エスピーエス）」シリーズにおいて、仮想サーバ毎に安価に利用できるSSD型*1の「高速ストレージ機能」を4月1日より提供開始しました。

企業システムにおいてクラウドサービスの利用が進み、システムをクラウドサービス上に展開するうえで高速なストレージアクセスの需要が高まってきています。

「EINS/SPS」シリーズでは、ストレージ処理の高速化のご要望にお応えし、仮想サーバ毎に10GB（ギガバイト）単位で安価に新機能を利用できるようになりました。

今回提供を開始した「高速ストレージ機能」は、仮想サーバからのストレージI/O（読み込み/書き込み）機能を高速化する機能です。オールフラッシュアレイ*2という、SSD型の高速ストレージを利用することで、従来の2倍から10倍（当社検証環境比）の高速ストレージアクセスが可能になり、データベース（DB）サーバや月次の大量バッチ処理、データ解析処理などの処理の高速化が見込めます。また、オールフラッシュアレイは従来ストレージと比較して1/3から1/4程度の省電力を実現し、環境にも配慮した構成です。

「EINS/SPS」シリーズは、2010年3月よりインテックが提供するIaaS型のビジネスクラウドサービスです。当社がサーバやネットワークの管理業務を代行する「EINS/SPS Managed（アインス エスピーエス マネージド）」と、お客さま自身でリソースを管理する「EINS/SPS SelfPortal（アインス エスピーエス セルフポータル）」の2種類のサービスラインナップがあり、共に堅牢なデータセンターに配置され、設備の冗長化を前提とする高品質・高信頼のクラウドサービスです。高速ストレージ機能は、この二つのサービスで提供いたします。

インテックはIaaS型のクラウドにおいて、高速ストレージ機材であるPure Storage社の「Pure Storage FlashArray」（SSD型のオールフラッシュアレイ）をいち早く国内本格採用しており、今回の実装と保守にあたっては、東京エレクトロニクス社のサポートサービスを採用しています。

インテックは今後も市場のニーズに合わせ、継続的に「EINS/SPS」の機能拡充を図り、お客さまが快適・安全に利用できるクラウド環境を提供してまいります。

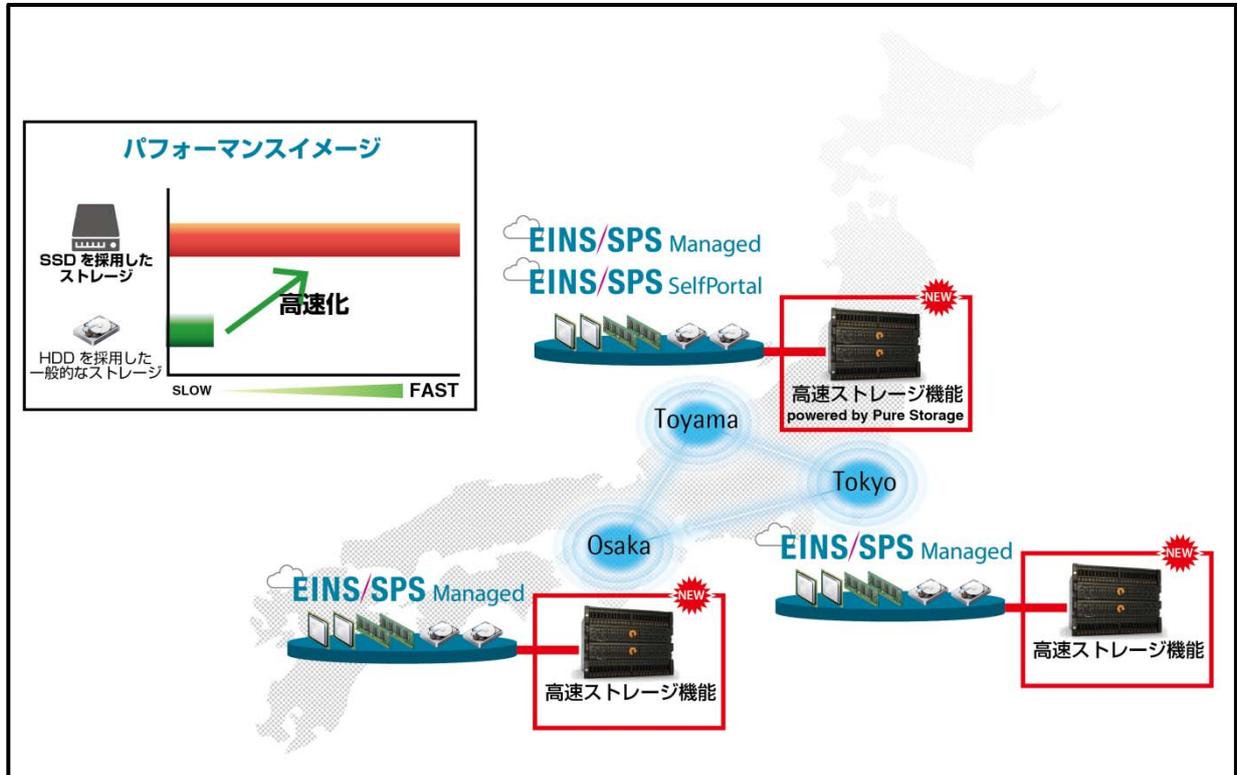
(*1) SSD型

Solid State Drive型（記憶媒体としてフラッシュメモリを用いるドライブ装置）

(*2) オールフラッシュアレイ（ストレージ）

全ての記憶装置にSSDなどのフラッシュメモリを用いたストレージ

【高速ストレージ機能の概念図】



【高速ストレージ機能の詳細】

①特徴

- ・ 仮想サーバのストレージI/O高速化
- ・ SSD型のオールフラッシュアレイストレージを採用
- ・ 10GB（ギガバイト）単位から利用可能

②価格

- ・ 月額（10GB）：2,000円（税別）

③提供時期

- ・ EINS/SPS Managed 4月から、3サイト（東京、大阪、富山）で利用可能
- ・ EINS/SPS SelfPortal 5月から利用可能

【Pure Storage社さまからのエンドースメント】

ピュア・ストレージは、弊社の'Pure Storage FlashArray'が、この度株式会社インテック様の「EINS/SPS」シリーズに採用されたことを感謝し、歓迎致します。IaaS型ビジネスクラウドサービスである「EINS/SPS」が、高速I/O処理を標準的なHDDストレージレイ並みの容量コストで実現する弊社製品の採用により、同社のお客様にとってより付加価値の高いサービスを、より安価な価格で提供できると確信しております。

'Pure Storage FlashArray'は大規模企業向けの冗長性、堅牢性に加え、アプリケーション担当者の運用負荷を減らします。「EINS/SPS」に'Pure Storage FlashArray'の革新性が統合されることにより、企業は経営上の利点を得ることが出来、顧客は従来のディスクベースのストレージでは叶えられなかった、大幅に改善された体験を得ることができます。

ピュア・ストレージ・インク 太平洋・日本地域統括バイス・プレジデント マイケル・アルプ

【東京エレクトロン デバイス株式会社さまからのエンドースメント】

高品質・高可用なビジネス・クラウドサービス「EINS/SPSシリーズ」においてSSD型「高速ストレージ機能」の新たなサービス提供を開始されましたことを心よりお祝い申し上げます。

株式会社インテック様の実績と培われたノウハウにSSD型オールフラッシュアレイが加わることで今までに増して快適かつ生産性の高いクラウド環境のご提供を可能にできるものと確信しております。

東京エレクトロンデバイスは今後も最先端の技術・製品のご提供とサポートでインテック様のサービス提供を支援して参ります。

東京エレクトロン デバイス株式会社 代表取締役社長 栗木 康幸

◆EINS/SPS シリーズ

①EINS/SPS Managed (マネージドクラウド)

⇒インテックがサーバやネットワークの管理業務を代行する管理型のIaaS

当社エンジニアによるサポートの提供や、柔軟なネットワーク構成が可能なサービス
参考) http://www.intec.co.jp/service/detail/eins_sps_m/index.html

②EINS/SPS SelfPortal (パブリッククラウド)

⇒お客さまがご自身でリソースを管理するセルフポータル型のIaaS

迅速なネットワーク構築やダイナミックなサーバリソース割り当てに対応したサービス
参考) http://www.intec.co.jp/service/detail/eins_sps_s/index.html

◆株式会社インテックについて

お客さまの経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。特に、データセンター事業は、東京、横浜、大阪、富山などのデータセンターを高速回線で接続した高信頼性サービスを提供しています。2014年1月11日に創立50年を迎えたインテックは、産業と社会システムの高次化に資するユビキタスICTカンパニーとして、安全・安心で、便利で、Smartで、心地よい社会をICT技術で実現する“社会システム企業”を目指すべく、グローバルな視野で、次なる50年へと新たな挑戦を続けてまいります。

参考) インテックホームページ <http://www.intec.co.jp/>

◆ITホールディングスグループについて

ITホールディングスグループは、様々なお客さまをITで支援するITエキスパート集団です。進化し続ける企業グループとして、グループ各社の個性を活かし総合力で応えます。

- ※ 本文に記載されている会社名、商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- ※ 記載した内容は本発表日現在のものです。

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社インテック 企画推進本部 企画広報室 渡邊

TEL : 03-5665-9807 FAX : 03-5665-9813 E-Mail : press@intec.co.jp

【サービスについてのお問い合わせ先】

株式会社インテック クラウド事業推進部 手塚、志賀、神保

TEL : 045-451-2398 FAX : 045-451-2387 E-Mail : eins_sps_support@intec.co.jp